

コスタリカと日本： 実りある同盟

駐日コスタリカ共和国大使
スッシ・ヒメネス・ヌニェス



スッシ・ヒメネス・ヌニェス駐日コスタリカ共和国大使は、外交官として24年以上の経験を有し、国際問題の専門家として、中米統合・開発の修士号を取得しています。在外においては、アメリカ合衆国フロリダ州のコスタリカ領事、エルサルバドルおよびチリの公使参事官を務めました。外務省では、地域・半球機構チーフ、外交政策局長顧問、多国間担当副大臣首席補佐官などを歴任しました。

外交関係樹立90周年 —戦略的パートナーとして

2025年はコスタリカと日本の外交関係樹立90周年に当たります。これは、平和、人権、核軍縮、持続可能な開発、環境保護、そして海洋とその資源の保全という共通の利益に基づく強固な友好関係を祝う両国にとって、重要な節目になります。両国はともに、自由貿易、法の支配、国際協力、そして多国間主義こそが、国民の豊かな経済的未来を確かなものにする道であると強く信じているといえるでしょう。

コスタリカは、国際舞台における日本の存在、そしてアジア地域におけるコスタリカにとっての戦略的同盟国としての日本の役割を高く評価しています。2025年4月、コスタリカと日本は両国間の対話と協力を一層強化するための政策協議覚書に署名しました。

また、国際協力銀行（JBIC）、総務省（MIC）、国際協力機構（JICA）、海外投融資情報財団（JOI）など、日本の関係機関との協力覚書も締結しました。コスタリカは、両国間のビジネスと投資の機会を促進する二国間協力を重視しています。

投資と貿易

サービス、ハイテク製造業、付加価値農業への輸出多様化を通じて外国直接投資（FDI）を誘致するというコスタリカの戦略は、開放経済政策の重要な柱となっています。このアプローチは、政治的な安定、十分に教育を受けた労働力、戦略的かつ機動力のある投資促進庁、そして魅力的なインセンティブを提供する自由貿易地域（FTZ）によって支えられています。

コスタリカには、医療機器、法人向けサービス、先進製造業、テクノロジーといった戦略的セクターで1000社を超える多国籍企業が進出しており、競争力があり、持続可能で、成果重視のエコシステムに支えられた強固な外国投資基盤を維持しています。2024年には、FTZにFDIの74%が集中し、26万5000人以上の直接的および間接的な雇用を創出しました。そのうち89%はFDI企業によるものです。FTZは、大規模な資本の誘致にとどまらず、生産チェーンの強化、投資元の多様化、さらに輸出先と輸出製品の多様化を通じて国内供給



2025年4月、コスタリカと日本間の政策協議覚書署名後の会談において。左からマヌエル・トバル貿易大臣、アルノルド・アンドレ・ティノコ外務・宗務大臣、岩屋毅外務大臣



体制の強化を図ってきました。これにより、経済発展や雇用機会の創出、環境変化への対応力の向上が実現されています。

2025年7月末までに、コスタリカの輸出額は131億4800万ドルに達し、前年同期比17%増となりました。この伸びを牽引したのは、輸出総額の48%を占める精密機器・医療機器部門と、農業部門（17%）、食品部門（12%）です。

コスタリカ貿易投資サミット

私達のビジョンと機会を促進するため、2025年9月1～5日、コスタリカをFDIの主要目的地として、また高品質の製品とサービスの商業パートナーとして位置づけることを目的とした「第2回コスタリカ貿易投資サミット2025」を開催しました。

このイベントはコスタリカ貿易振興機構（PROCOMER）が主催し、コスタリカの輸出企業、多国籍企業、外国投資専門サプライヤーのカタログに掲載されている企業など1000社以上が、45カ国400名を超える国際的なバイヤーや投資家と会合しました。



海外からの参加者には、ドイツ、英国、インド、米国、カナダ、コロンビア、ブラジル、スペイン、フランス、日本などの主要市場からの代表者も含まれていました。

3700件を超える商談の機会に加え、業種別の製品・サービス展示、投資ラウンドテーブル、首都圏内外での技術視察、そして多分野にわたる交流スペースなどが展開されていました。参加者は農場や企業を訪問し、その中には医療機器分野で活動するテルモの現地事業も含まれており、多くの方がコスタリカにおける同社の取り組みについて理解を深める機会を得ました。

将来を見据え、コスタリカは日本との投資・貿易関係の深化に引き続き尽力しています。貿易面では、コスタリカは環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定（CPTPP）への早期加盟を目指しており、これを国際貿易協定の優れたモデルと位置づけています。より開放的で包括的、進歩的かつ持続可能で回復力のある貿易を推進する枠組みであり、加盟によってコスタリカは加盟国市場への優先的アクセスを得ることで、輸出拡大と外国投資の誘致につなげる可能性を秘めています。加盟プロセスにおける日本の支援は、重要な役割を果たしました。

投資面では、「コスタリカ貿易投資サミット」が、長期的な関係強化と、世界との新たな連携機会創出に向けた新しい取り組みとして位置づけられています。今回のサミットには日本企業の皆さまにご参加いただき、コスタリカが提供する多様な機会について理解を深めていただければ幸いです。



お問い合わせ

JOI事業企画部
E-mail: bd@joi.or.jp

駐日コスタリカ共和国大使館
E-mail: embcr-jp@rree.go.cr
<https://www.rree.go.cr/>
<https://investincr.com/en/>